

ンスリータイムズ

「思いやりの心で学ぶ 君のスタート南紀高校」和歌山県立南紀高等学校定時制

令和4年、新しい年が始まりました。 本年もよろしくお願いいたします。



さて、本年は寅(とら)年です。通常十二支は、その年を12種類の動物になぞらえたもの で、年の他にも時刻や方角を表すことがあります。この十二支が「干支」の意味で用いられ ることがありますが、干支とは本来「十干十二支(じっかんじゅうにし)」を略した呼び名で、 「十干(じっかん)」と十二支を組み合わせたものです。「十干」とは、甲、乙、丙、丁、戊、 己、庚、辛、壬、癸の総称で、もとは1から10までものを数えるための言葉です。令和4年

は十二支でいうと「寅年」、十干では「壬」となり干支は「壬寅(みずのえとら)となる のです。「壬」が持つのは、女性のお腹に子供を宿す「妊」の一部であることから「はら む」「生まれる」という意味です。また「寅」は「螾(みみず)」を表し、春の草木が生ずる という意味を持っています。どちらも力強い生命の誕生を彷彿とさせます。そのため「壬�� 寅」は、厳しい冬を越えて新しい命が誕生する年だとされています。さあ、皆さんもこの 始まりの年に、何か新しいことにチャレンジしてみてはどうでしょうか?



1月18日(火)夜間部C 組の生徒に、和歌山税務署 の講師による、租税教室を 実施しました。これから社 会人として納める税金は、 社会共通の費用をまかなう ための会費であると説明を 受け、税金の使い道を教わ



りました。また、学生でもアルバイトの給与収入が、 - 定額を超えてしまうと本人が所得税を納めなければ! 利用しながら加入する方法を紹介していただきまし ないことや、親族が扶養控除を受けられなくなるなど、 学生にとっても注意することがありました。

少子高齢化による日本の財政問題は歳出が増加し、 働き手への負担が大きくなってしまいますが、自分たしるため、年金の受給は不可欠です。20歳になると加 ちの納める税金によって、社会が機能していくことを! 入義務が発生しますので、講演内容をしっかり覚えて 知る機会となりました。

1月19日(水)田辺年金事務所よ り講師を招き、昼間部5,6組の生徒 に年金セミナーを行いました。年金の 話なんて、まだまだ先のことだと思っ ていた生徒も、年金をもらうためには、 公的年金に加入し保険料を払わなくて ならないことを知り、大変身近な問題



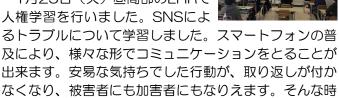
であると受け止めていました。また、経済的に困難な 場合にも、学生納付特例のような免除や猶予の制度を た。自立したときに必要な生活費を計算してみると、 想像以上にお金が必要で、平均寿命が延びているため、 仕事を退いてからの期間にも同様の生活費が必要とな おきましょう。

- 1日(火)禁煙教室(昼間部1年) 人権映画鑑賞会(夜間)
- 3日(木)ようこそ先輩(夜間)
- 11日(金)建国記念の日
- 15日(火)保護者会
- 16日(水)追認定考査(~2/17) チャレンジ考査(~2/21)
- 17日(木)第4回定期考查時間割発表
- 21日(月)一般出願受付(~2/22)
- 23日(水)天皇誕生日
- 24日(木)第4回定期考査(~3/2)
- 25日(金)式場準備
- 28日(月)卒業式予行

• 3月1日(火)卒業式



1月25日(火)昼間部のLHRで



代だからこそ、人への思いやりを大切にしたいものです。

図書館では一人暮らし特集が展 示されています。高校を卒業し、 いよいよ独り立ちの時期を迎えて います。期待や不安、様々な気持 ちでいっぱいだと思いますが、前 を向いてしっかり歩んで行きましょう。



